

太田市

古墳 探訪



沢野中央小学校 3年1組

岩澤 洸太

(返却希望)
KYOKUTO

はじめに

3年生になり、社会科のじゅぎょうをうけました。

ぼくは古墳が好きなので、社会科の時間に古墳の事をべん強出来ると思い、ワクワクドキドキしていました。

太田市内ののうきょう、エキょうの事を中心に学習しました。一学年の後半になり、「いよいよかな」と思いましたが、古墳の事は一度もやりませんでした。

なので、太田市内の古墳の事をまとめてみようと思いました。

①そもそも東国とはどこなのか

東国とは、近畿地方より東をさします。

ぼくの予想は群馬を中心とした関東周辺の地域だ"と思っていたので、広さにあざけきました。

ぼくのすむ太田市も、東国の中心にある事が分かりました。

②太田市内には何基の古墳があるか

太田市

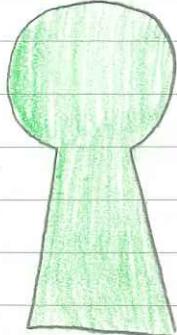
太田市内には、1605基の古墳がつくられました。

しかし、現存は178基ほどしかのこっていません。

$1605\text{基} - 178\text{基} = 1427\text{基}$

このように、開発により、1427基が消失し、今げんざりも消失しつづけています。

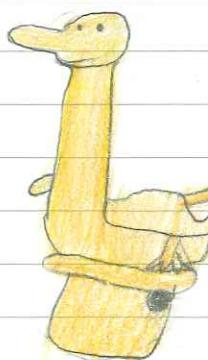
③太田市内の代表的な古墳



名前：太田天神山古墳

墳丘長：210m

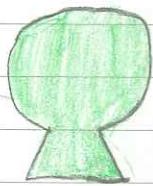
時代：5世紀前半



出土品：水鳥形埴輪

群馬県立歴史博物館で展示しています。

東日本最大の前方後円墳で、東国を代表する古墳。
毛野國の大首長のお墓であると考えられています。



名前：塚廻り古墳群第4号古墳

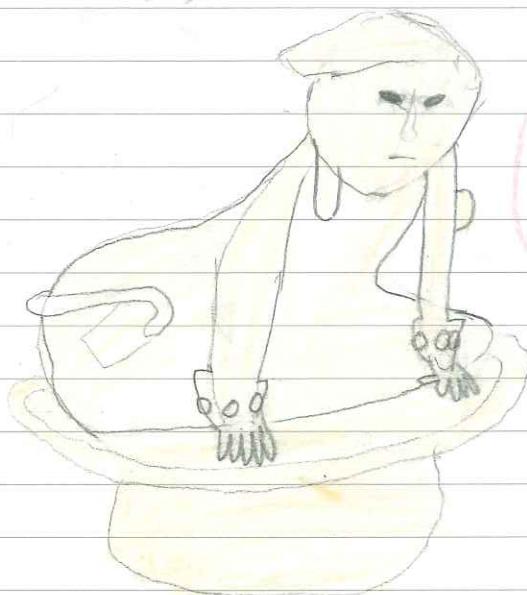
墳丘長：22m

時代：6世紀前半

帆立貝形古墳です。珍しい埴輪が、多數出土されました。その埴輪は、優れた造形と出土位置がほぼ明確で、埴輪祭式の様子を解明する上で高い価値を有していることから、一括して「上野塚廻り古墳群出土埴輪」として、国の重要文化財に指定されています。

出土品：ひざまづく男

日本で唯一ここだけで出土された埴輪。



王様にひれうしている
ように見えるので、
王様の力を感じました。

ぼくの考えた古墳ツアーライン

その1 沢野コース

朝子塚古墳 → 沢野村63号墳 → 高林西原公園古墳 → 沢野村77号墳

これは、太田市南部の沢野地区の古墳コースです。

朝子塚古墳は優美な古墳です。沢野村63号墳は石碑櫛から武器や武具、馬具などが出土しました。高林西原公園古墳はぼくの通っていた南幼稚園のすぐとなりで、公園内にあり遊ぶ事も出来ます。沢野村77号墳は、群馬県立がんセンターの敷地内にあります。ほこらもあって、ぼくの大好きな古墳です。

その2 石室のある古墳コース

そもそも石室とは、その古墳の主が眠る部屋のことです。

西山古墳 ● → 北山古墳 ● → 岩穴山古墳 ■

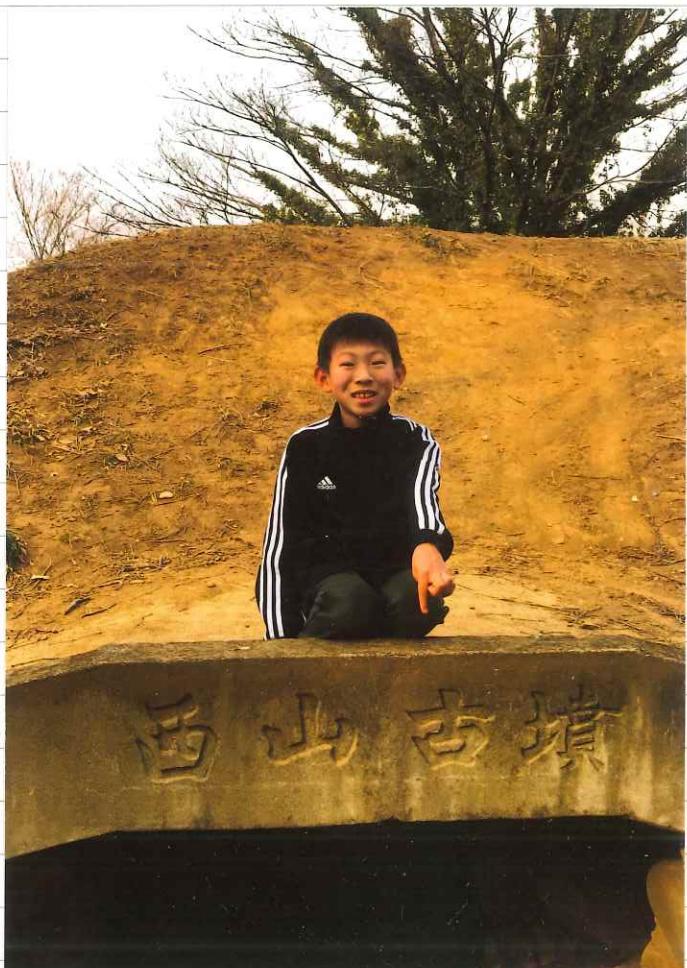
このコースでは、横穴式石室を見学することができます。

西山古墳は、標高110m付近にあるため、少々歩いて山を登ります。

北山古墳は、西山古墳の近くにあります。奥壁には漆喰を塗った跡があります。そのことから、この古墳は7世紀後半に造られたものと考えられています。

岩穴山古墳は、寛永通宝なども発見されており、江戸時代の人も、この古墳の石室に入りしていた事が考えられます。また造られた時期は7世紀中頃と考えられており、終末期の古墳としては太田市内で唯一の方墳です。

※北山古墳は、墳丘が崩れる可能性があるため、墳頂へ登らないで下さい。



その3 新田コース

ニツ山古墳1号墳→2号墳→鶴山古墳

ニツ山古墳1号墳は人物や馬、家、鳥など様々な形象埴輪が出土しました。古墳が造られたのは6世紀後半ごろとされています。またこの時期の前方後円墳としては東毛地区でも最大規模で、本地域でもっとも力を持った豪族の墓と考えられます。

2号墳は、1号墳の南に近接しています。円筒埴輪などが出土されています。

鶴山古墳は、草が茂っていて、墳頂に登る事は出来ません。形は綺麗にのこっています。



⑤古墳に行く時の注意点

服装:長袖長ズボン、歩きやすい靴

持ち物:虫よけ、懐中電灯(石室を見学する時)、カメラ、メモ帳、筆記用具

⑥古墳の楽しみ方

①古墳とその周りの風景を楽しみましょう。

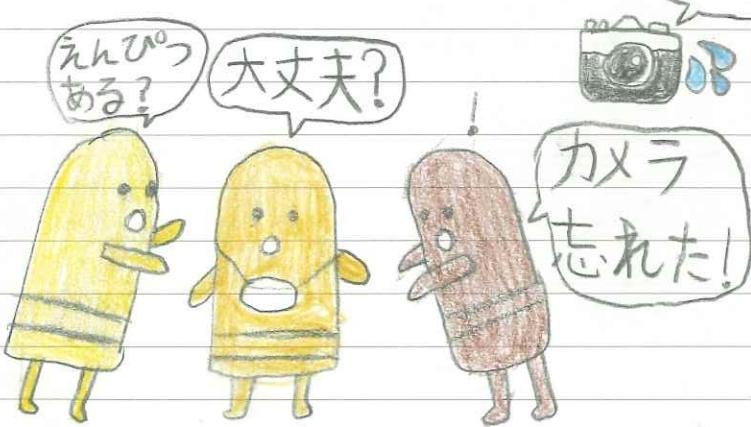
②立札に書いてある古墳の情報を読みましょう。

③虫やハチに注意しましょう。(整備されていないうち古墳もあるため)

④古墳の周りを歩測してみましょう。

歩測とは、一定の歩幅で歩いて、その歩数で距離をはかることです。

ちなみに、ぼくの一歩は、約40cmです。

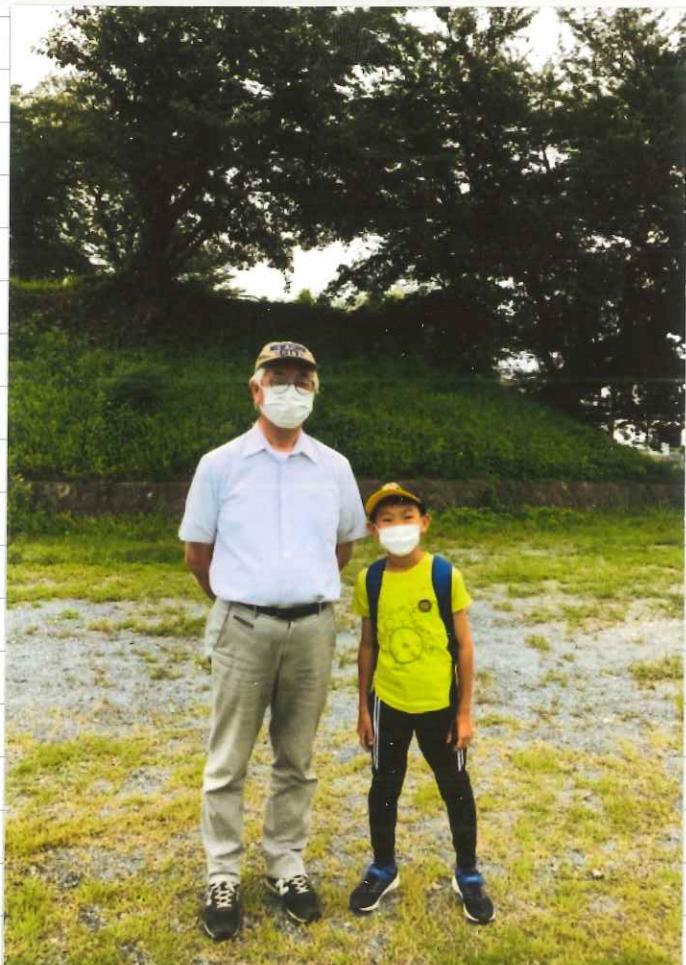


※駐車場がない古墳や、住宅地にある古墳、私有地にある古墳もありますので、マナーを守って楽しく見学しましょう。

④こどもセミナーに参加して

8月6日、歴博主催のこどもセミナーに参加しました。右島先生と一緒に、総社古墳群の蛇穴山古墳と宝塔山古墳に行きました。右島先生は「2つの古墳は親子の古墳で、宝塔山古墳はお父さん、蛇穴山古墳は子どもの古墳だ」という可能性が高いと言っていました。ぼくは、一度父と行った事がありますが、大きいなんや「高いな」としか思っていなかったので、右島先生の話を聞いて、「そんな見方があるんだ」と思いました。

前橋市の文化財保護課の小川さんも来てくれました。小川さんは、総社歴史資料館の中を詳しく教えてくれました。ぼくが、資料館内で一番印象に残った展示物は、総社二子山古墳出土の頭椎大刀です。長くて迫力がありました。ぼくは去年につづいて2度目の参加です。来年も出来れば参加したいです。ありがとうございました。



↑
右島先生とぼく

⑧使用した教材

- 学校からのタブレット
- 群馬の古墳マップ
- ぐんま古墳カード
- 太田市ホームページ
- こどもセミナーに参加
- 父さんと母さんの協力
- 自分の足

読んでくれて
ありがとうございました!

岩澤 洋太



こどもセミナー受講証

岩澤 洸太 様

あなたは「古墳博士と古墳を歩こう」に参加し、古墳の造りや特ちょうを調査することによって、将来の古墳博士への第一歩をふみだしたことを証します

令和4年 8月 6日

群馬県立歴史博物館
特別館長 右島和夫

